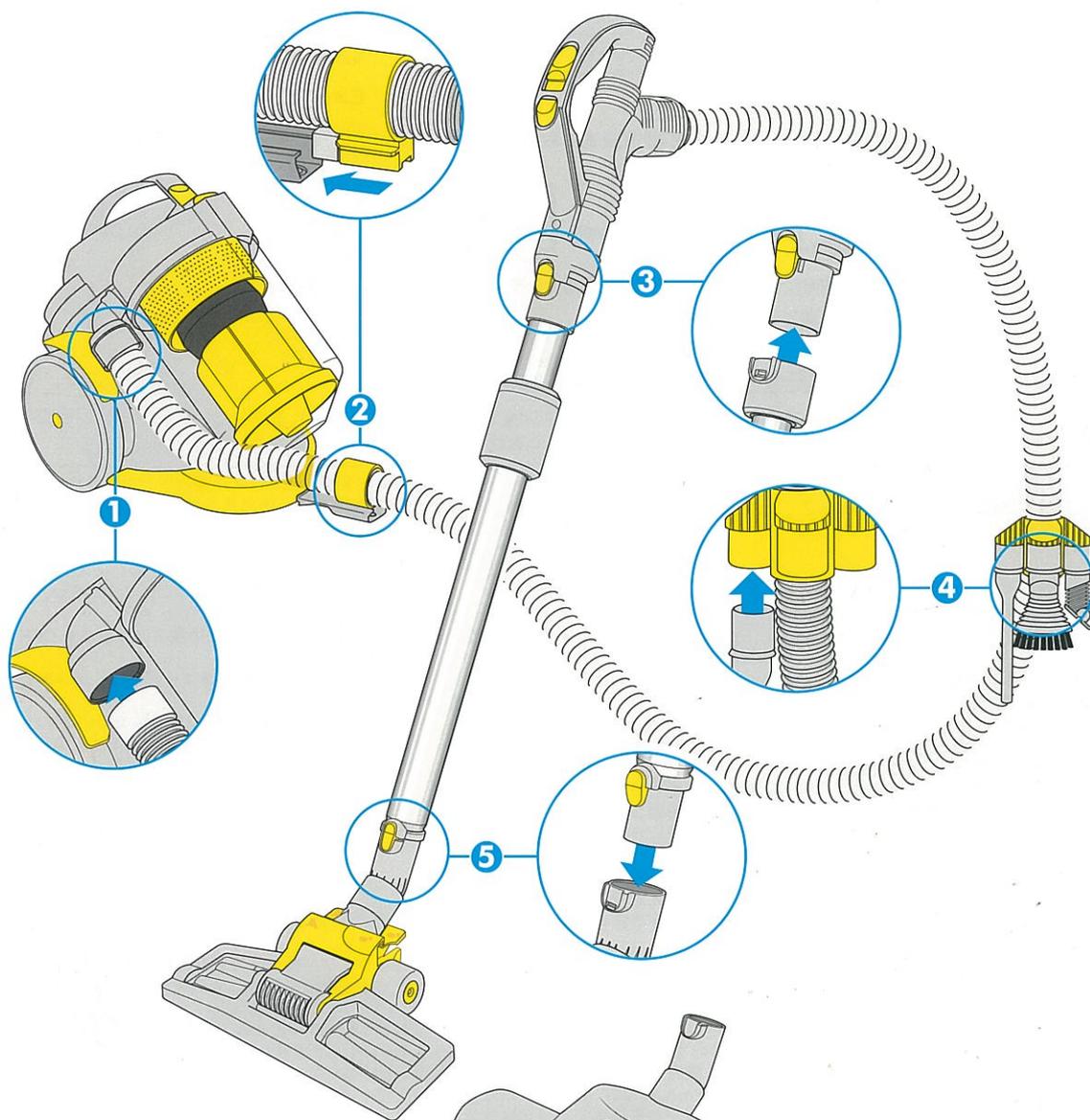
1

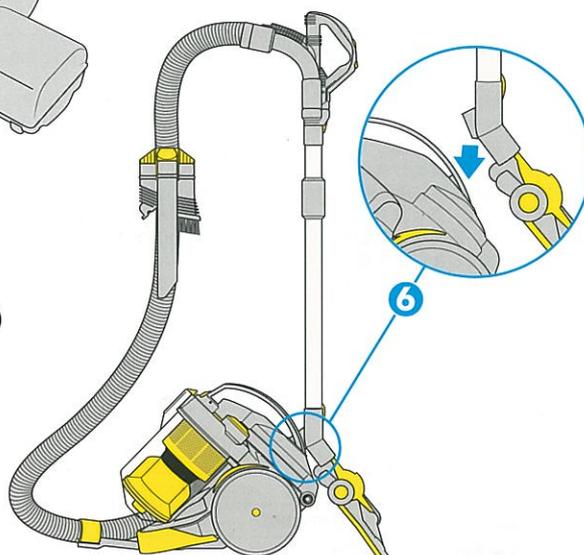
ダイソン掃除機の組み立て

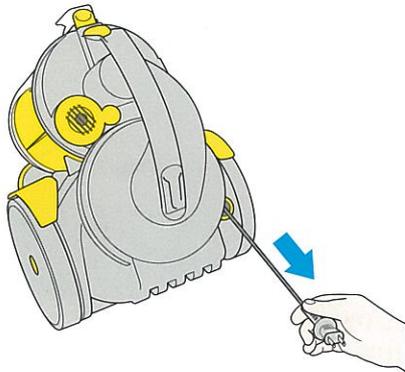
順番にそって部品を組み立ててください。

タービンブラシは、
付属品として別売りしています。

取扱説明書（DC05、DC05アブソリュート共通）

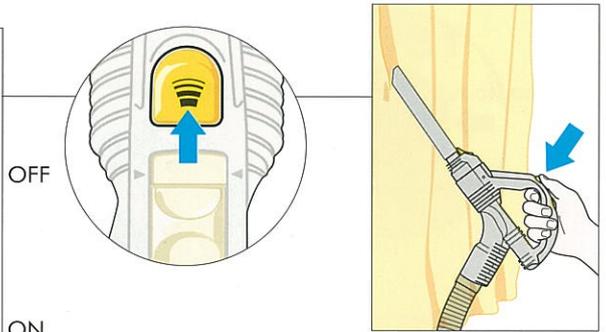
ご使用前に必ずよくお読みください

dyson dual cyclone TECHNOLOGY

www.dyson.com

2 ダイソン掃除機の使い方

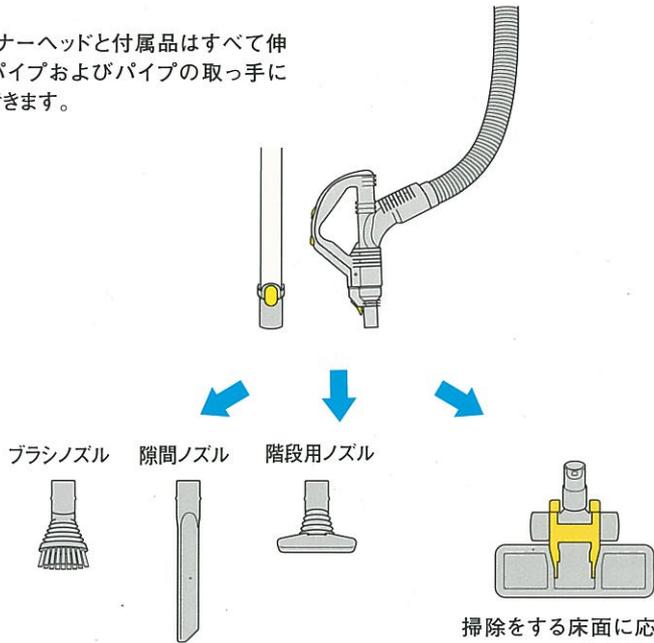
ご使用にあたって

使用の際には電源コードを最後まで引き出してください。

電源OFF

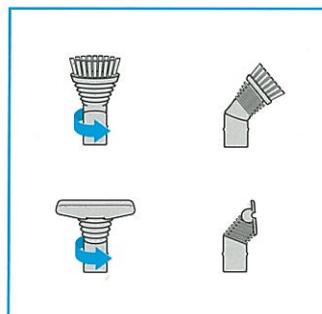
掃除機を使用しない時はいつもスイッチをこの位置に戻してください。

吸引力切替ボタン

カーテンや布団などのお掃除には、ボタンを押すと吸引力を下げることができます。

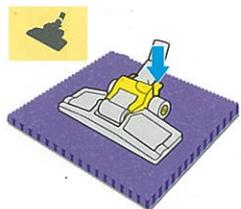
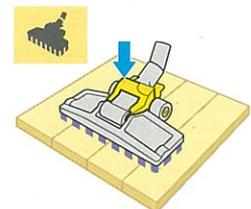
本体後部、右側の車輪の上にあるスイッチを押すとコードを巻き取ることができます。

クリーナーヘッドと付属品はすべて伸縮式パイプおよびパイプの取っ手に装着できます。

ブラシノズル

隙間ノズル

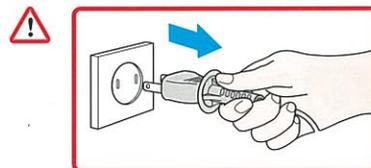
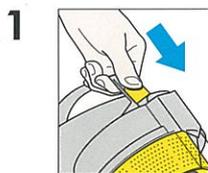
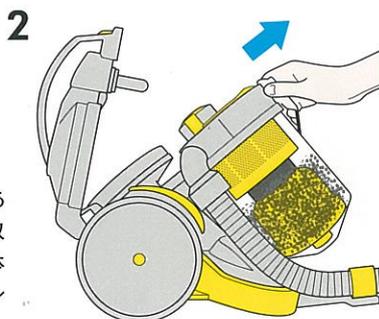
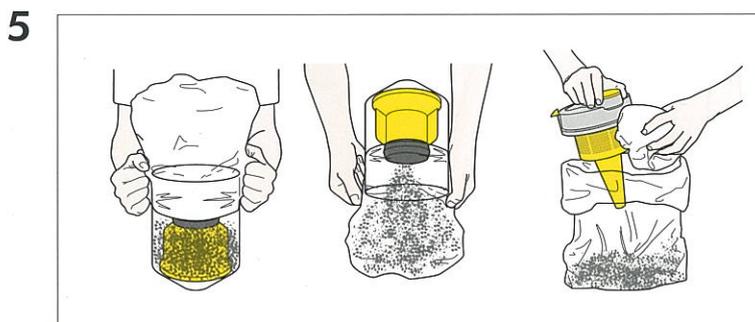
階段用ノズル

掃除をする床面に応じて、クリーナーヘッドの機能をヘッドについているレバーで調節できます。

伸縮式パイプの長さは接続部を握って押せば簡単に調節できます。

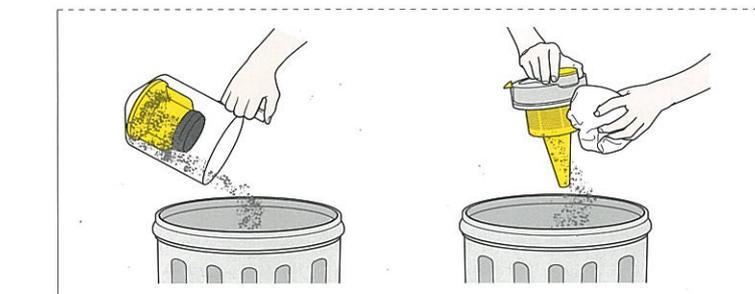
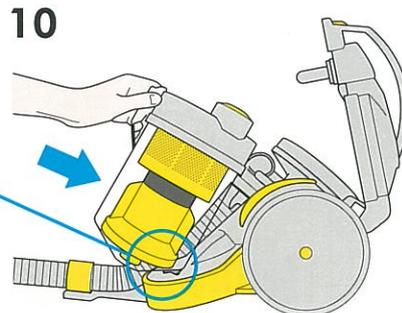
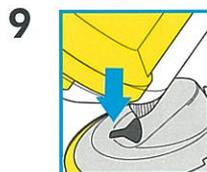
付属品は、角度の調節が可能です。

じゅうたんにはヘッド後部レバーを押してください。

たたみ、フローリングの場合は、ヘッド上部中央にあるレバーを押してください。

⚠ 掃除機を使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
本体のスイッチを切ってから電源プラグを抜いて下さい。

3 ゴミの捨て方

ゴミが透明シリンダーの「MAX」の線までたまりましたら、捨ててください。

お手入れをする際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

1
本体の取っ手の先にあるストッパーを押して取っ手を引き上げ、本体フタを開け、透明シリンダーを取り出します。

2
3
透明シリンダーの取っ手の上にあるツメを押して、取っ手を握りながらシリンダーのフタを取りはずします。

4
5
透明シリンダーのふちをビニール袋でぴったり覆い、ゴミを捨ててください。
また、シリンダー内のゴミをそのままゴミ箱に捨てていただいても結構です。
必要があれば網目状シリンダーのホコリを布やブラシなどで落としてください。

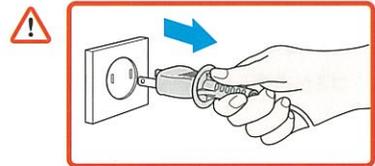
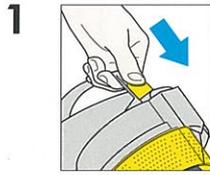
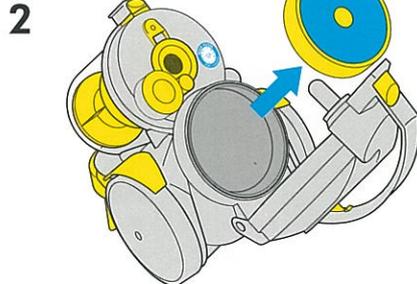
6
その他のお手入れ方法

⚠ 透明シリンダーは水で洗うこともできます。その際、洗剤はご使用にならないでください。内部シリンダーおよび黒いパッキング類ははずさないで下さい。また、透明シリンダーは、完全に乾いてから掃除機本体に取りつけてください。なお、網目状シリンダーは水洗いできません。

7
8
9
10
透明シリンダーのフタを戻し、ツメがしっかり留まるまで押してください。透明シリンダーの底のツメが本体の溝にしっかり収まるように所定の位置に戻して下さい。

⚠ ●掃除の際、じゅうたんによっては透明シリンダー内に弱い静電気が発生する可能性があります。この静電気はまったく無害で、コンセントの電気とは関係ありません。万全を期すため、透明シリンダーにたまったゴミを捨て、透明シリンダーを水で洗うまでは、手やものをなかに入れないでください。 ●掃除機全体を水に浸さないでください。 ●必ず透明シリンダーを所定の位置に正しく取り付けてからご使用ください。

4 プレモーター　フィルターの洗浄方法

プレモーター　フィルターは、6ヵ月ごとに洗浄してください。

⚠ お手入れをする際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

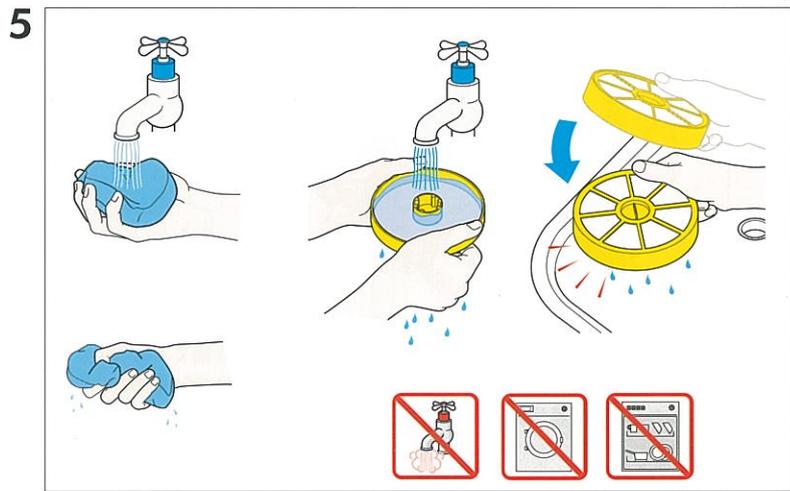
1

本体の取っ手の先にあるストッパーを押して取っ手を引き上げ、本体フタを開けます。

2

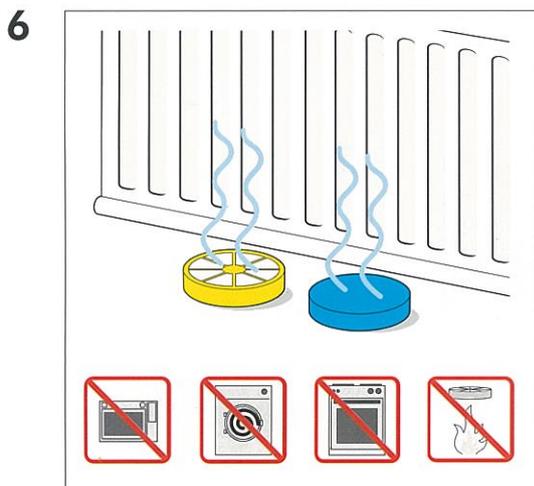
プレモーター　フィルターを取り出します。

3

丸いブルーのステッカーの洗浄する月（2ヵ所）に○印をつけておきます。　例）掃除機を6月に購入した場合、洗浄する月は12月と翌年6月

4

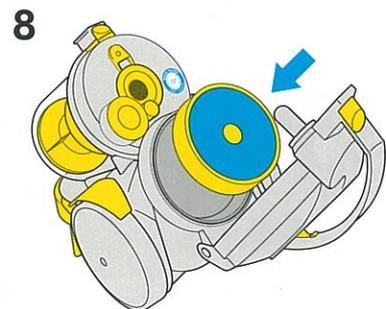
取り出したフィルターを水のなかに浸し、泡状パットのつまみ部分を握りながら、パットをフィルターフレームからはがします。その際、洗剤およびお湯は使用しないでください。

5

フィルターフレームと泡状パットは、別々に洗浄してください。水道の水を流しながら、洗い水が透明になるまで洗浄してください。泡状パットは軽くしぼり、フレームのほうは、水滴をふるい落としてください。その際、洗濯機、食器洗い機は使用しないでください。

6

ストーブの近くなどの暖かい場所にフィルターフレームと泡状パットを別々に置いて乾燥させます。その際、電子レンジや乾燥機、オーブンなどは使用しないで下さい。また、直火にかけないでください。

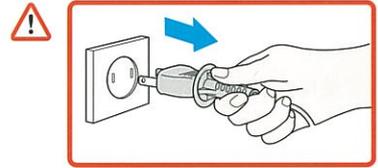
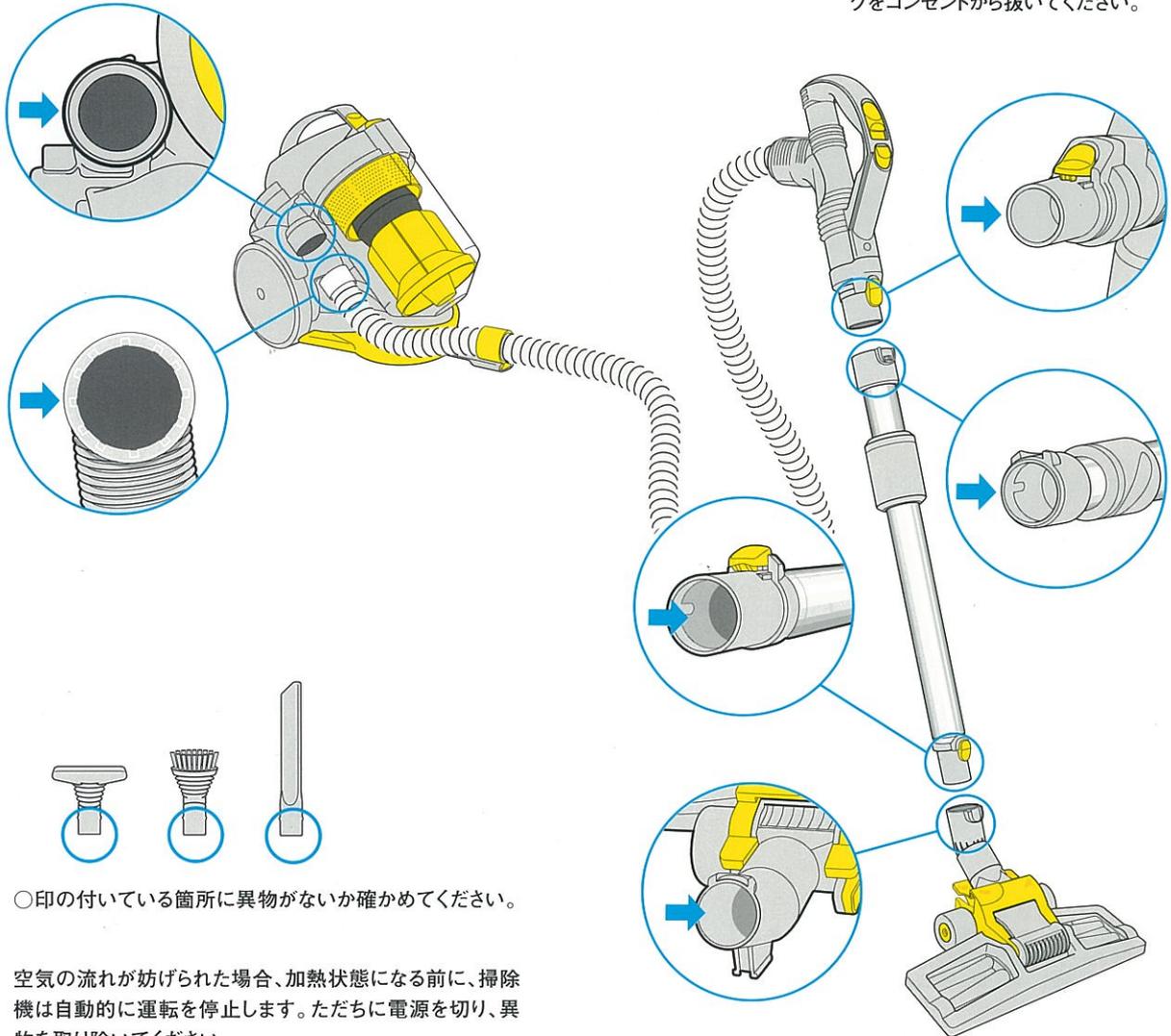
7

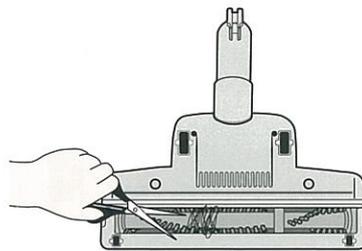
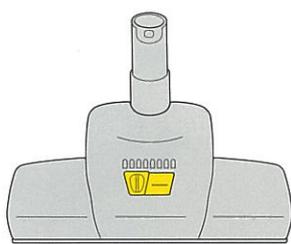
フィルターが完全に乾いてから取り付けてください。最低12時間は乾燥させてください。

8

⚠ また、フィルターは使用していくうちに変色する場合もありますが、フィルターのろ過性能には影響を及ぼしません。

⚠ ダイソン社製フィルターまたはダイソン社が推奨するフィルター以外は使用しないでください。これら以外のフィルターを使用した場合、メーカー保証が無効になる場合もあります。

5 “故障かな？”と思ったら

異物の見つけ方と除去

お手入れをする際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

○印の付いている箇所に異物がないか確かめてください。

⚠ 空気の流れが妨げられた場合、加熱状態になる前に、掃除機は自動的に運転を停止します。ただちに電源を切り、異物を取り除いてください。

タービンブラシを使用している場合は、ブラシバーをチェックし、ブラシバーに絡まった糸などを取り除く時は、はさみなどで切り取ってください。
（タービンブラシは別売りしています。）

⚠ 異物の除去は、掃除機の保証内容に含まれていません。
“異物除去のみの修理”は有料となります。ご依頼の前に上記の手順に従い、よくご確認ください。

6 カスタマー　サービス

ダイソンの掃除機はすべて2年間のメーカー保証付きです。

1

VIN番号　製造番号

dyson DC05 MOTORHEAD
VIN 番号　製造番号
CE BEAB Approved TÜV PRODUCT SERVICE 230V/50Hz 1200W Nom. W Max.
DYSON APPLIANCES LTD MALMESBURY SN16 0RP ENGLAND, UK

VIN番号、製造番号を事前にご確認のうえ、お客様相談室にお電話下さい。

2

dyson

ダイソンお客様相談室
0120-295731
Eメール: japan.helpline@dyson.com

3

修理が必要な場合はお引き取りにうかがい、ダイソン社で修理・テスト及びクリーニングを行った後再びお客様のお手元にお届けします。

⚠ 安全上のご注意　必ずお守りください

火災や感電、怪我などを未然に防ぐため、ダイソンDC05 掃除機をご使用される際には、
事前に以下の「警告」および「注意」に示された注意事項をよくお読みになったうえ、必ずこれに従ってください。

⚠警告
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠警告

- お使いのコンセントの電圧が、製品仕様に記載されている電圧と適合していることを必ずご確認ください。
- 掃除機の一部に瑕疵があったり、紛失・損傷しているようであれば、いかなる箇所であれ掃除機は使用しないでください。このような場合は、「ダイソンお客様相談室」にご連絡ください。
- 掃除機の電源コードが破損した場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードの交換が必要です。電源コードの交換は、特殊な工具や専門技術を要するため、ダイソン社以外による修理・交換はできません。
- コンセントに電源プラグを差し込んだまま掃除機を放置しないでください。掃除機をご使用にならないとき、または掃除機のお手入れやメンテナンス作業を行う前には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 手足や指を掃除機本体、特に回転ブラシに近づけないようご注意ください。特に小さいお子様が掃除機に近寄ったり、掃除機で遊んだり、また、掃除機をご使用にならないようくれぐれもご注意ください。
- この取扱説明書で指示されている内容以外の掃除機のお手入れ、特に電気部品に関わる部分のメンテナンスおよび改造は、行わないでください。
- 電源コード、電源プラグ、または掃除機本体が破損した場合、あるいは掃除機を落としたり、水やその他の液体をかけてしまった場合は、ご使用にならないでください。このようなときは、「ダイソンお客様相談室」にご連絡ください。
- 電源コードを無理に引っぱったり、掃除機本体などでひいたり、ドアにはさんだり、鋭利なものに引っ掛けたりしないようにしてください。電源コードが損傷する恐れがあります。また、電源コードは熱いものの近くや、その上に置かないでください。コードが損傷した場合は、「ダイソンお客様相談室」にご連絡ください。
- 階段を掃除するときは、掃除機より上の段に立ってご使用ください。
- 水やその他の液体を吸い取ることは、絶対におやめください。また、屋外、風呂場、シャワー室内、ぬれた床面などでご使用になると、感電の危険性がありますのでおやめください。
- ぬれた手で掃除機を操作したり、電源プラグに触れたりしないでください。
- 灯油、ガソリン、シンナーなどの可燃性の高いもの、燃えやすいものを吸い取ることはおやめください。また、これらのもののそばで掃除機を使用しないでください。アスベスト（石綿）、アスベスト塵、その他の有毒物（コピー機のトナーなど）を吸い取ることは絶対におやめください。
- 熱い灰や燃えているものを吸い取ることは絶対におやめください。
- 掃除機のお手入れをするときは、本体を水に浸すことはおやめください。水洗いできるのは、透明シリンダーだけです。透明シリンダーは、本体から取りはずしてゴミを捨てた後に、なかを水洗いできます。内部シリンダーおよび黒いパッキング類は、はずさないでください。透明シリンダーは、完全に乾いてから本体に取りつけてください。
- 火やガスの炎のそばで掃除機を使用しないでください。
- 電源プラグをコンセントから抜く前に、掃除機のスイッチをOFFにしてください。
- 電源プラグが傷んだり、コンセントや電源コードの差し込みがゆるいときは、ご使用にならないでください。
- 電源コードをクリーナーヘッドの回転ブラシに巻き込まないでください。
- 付属の電源コード以外のコードは、ご使用にならないでください。
- 電源プラグは、根元まで確実にコンセントに差し込んでください。
- 電源プラグのホコリなどは、定期的に取り除いてください。

⚠注意

- ご使用前に、必ずサイクロン部を本体の正しい位置に取りつけ、フィルターを装着してください。
- ダイソン社製、またはダイソン社が推奨する部品以外は、ご使用にならないでください。メーカー保証が無効になる場合もあります。ご不明の点がありましたら、「ダイソンお客様相談室」にお問い合わせください。
- たたみやフローリングを掃除するときは、必ず回転ブラシをOFFにしてください。じゅうたんに毛玉ができた場合は、回転ブラシをONにして掃除することで毛玉を取り除くか、じゅうたんの販売店にご相談ください。
- じゅうたんによっては、ご使用中に透明シリンダー内に静電気が発生する可能性があります。この静電気はコンセントの電気に関連するものではなく、まったく危険はありません。ただし万全を期すため、透明シリンダーにたまったゴミを捨てて、透明シリンダーのなかを水洗いするまでは、手や物をなかに入れないでください。網目状シリンダーについたホコリを取り除くときは、ブラシや湿らせた布をご使用ください。
- 掃除機の開口部や稼働部分に身体の一部、衣服、その他のものを近づけたり、挿入したりしないでください。また、開口部のいずれかが空気の流れを妨げる可能性のあるものでふさがれているときは、掃除機をご使用にならないでください。
- 掃除機を運ぶときは、必ず「付属品 収納部」の上にある「持ち運びハンドル」をお使いください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
- この掃除機は一般家庭用ですので、業務用などには使用しないでください。用途に適さない使用をされた場合、故障の原因になったり、製品の寿命が短くなることがありますが、保証できないことがあります。

仕様	
電源	100V 50Hz/60Hz
定格消費電力	880W
吸込仕事率	168W
真空度	18900Pa
風量	1.16m³/min
コード長さ	5.0m
質量	4.95kg（備品等を除く）

本製品は、下記の知的所有権により保護されています。
各特許、意匠登録は上記以外の国においても成立済み、または申請・出願中です。

US 4 593 429, US 5 078 761, US 5 558 697, US 5 160 356, USSN 08/860 362, USSN 08/860 077, USSN 08/850 000, USSN 08/860 112, USSN 08/875 430, CA 1 182 613, CA 1 241 158, CA 2 056 161, CA 2 138 985, CA 2 209 071, CA 2 209 138, CA 2 211 828, CA 2 221 498, CA2 222 537, EP 0 042 723, EP 0 636 338, EP 0 489 565, EP 0 647 114, EP 0 800 359, EP 0 800 360, EP 0 799 094, EP 0 799 093, EP 0 805 643, JP 1440279, JP 1440322, JP 1948863, JP 08-520310, JP 08-520311, JP 08-519602, JP 08-519610, JP 08-522721, AU 637272, AU 669539, AU 691710, AU 697029, AU 695149, AU 695399, WO 98/02080, GB 9809837.9, GB 9815783.7, UK Reg Des 2 076 207.

PN02254-11-01　18/09/00　JN03617